



年頭のご挨拶

財団法人 湯浅報恩会
寿泉堂香久山病院
院長 春山 和見



新年あけましておめでとうございます。

新年早々に以下に述べますこと相応しくないとはい思います。地震、津波はどこか腹の括れるところがありますが、原発事故は許すことができません。私たち県民は以下の点に注視していく課題があります。第一に30年後に最終処分場を県外移設とした細野原発担当相の話は何を担保にしているのでしょうか。県は政府と国会に対し証文をとっておくべきです。第二は知事の顔が見えません。今後、県内にある原発をどうするのか、はっきりとリーダーシップをとるべきです。第三は現在行なっているストレステストは3月11日以前の地震と津波を想定して計算しております。事故調査委員会とIAEA査察による最終報告を待たずにしての見切り発車に強い怒りと違和感を覚えます。何も学んでいないのではないのでしょうか。ともあれ、寿泉堂香久山病院でも地震による一部損壊がありましたが、7月には旧に復することができました。その間、皆様には大変ご不便をおかけしました。一方、昨年9月にはISO-14001の更新審査とISO-9001の定期審査がありました。レベルの高い審査内容でしたがISO-14001は認定を更新することができました。ISO-9001とともに引きつづき医療の質の向上につとめてまいります。

最後になりましたが皆様方のご発展、ご健勝を祈念して年頭の挨拶といたします。

クリスマス会 & キャンドルサービス



昨年の12月15日に『クリスマス会』と『キャンドルサービス』を催しました。

出し物は「さくら保育園児童のお遊戯」、おなじみ「鬼満先生のマジックショー」、トーンチャイムでの「ハンド・ベル演奏」、新人職員による「マルモリダンス」、下町座(委員会)による舞台「水戸黄門」とバラエティ豊かに繰り広げられました。

夕方からは全入院患者さんへのプレゼント、『キ

ャンドルサービス』が始まりました。職員が扮したサンタとトナカイが、東高校JRC部皆さんのキャンドルをバックに、入院患者さんへささやかではありますがプレゼントを配って回りました。

今回の『クリスマス会』と『キャンドルサービス』、存分に楽しんでいただけたでしょうか？

(クライアントレク実行委員会)

(ボランティア育成実行委員会)